



三労発基 0528 第 2 号
令和元年 5 月 28 日

独立行政法人労働者健康安全機構 三重産業保健総合支援センター 所長 殿

三重労働局長



平成 30 年 職場における熱中症の発生状況（確定値）等について

職場における熱中症予防対策について、平成 31 年 2 月 26 日付け基安発 0226 第 2 号「平成 31 年「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」の実施について」をお送りしたところですが、今般、別添 1「平成 30 年 職場における熱中症の発生状況（確定値）」及び下記のとおり取りまとめるとともに、別添 2 により、「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」実施要綱を形式的に改正しました。

つきましては、貴職におかれましても、会員事業場等に対し、周知を図っていただきますとともに、各事業場において熱中症予防の確実な取組が行われますよう、特段の御配慮をお願いいたします。

また、熱中症予防対策としてリーフレット（三重労働局版及び全国版）を同封しましたので、ご活用ください。

記

平成 30 年の全国の職場における熱中症による死亡者数は 28 人と、平成 29 年に比べて 14 人増加した。休業 4 日以上之死傷者数は 1,178 人と、平成 29 年に比べて 634 人増加した。平成 29 年に比べて死亡者数、死傷者数いずれも 2 倍以上に増加した。

三重県内においては、死亡者数は 1 人と、平成 29 年に比べて 1 人増加した。休業 4 日以上之死傷者数は 27 人と、平成 29 年に比べて 20 人増加した。休業を伴わない労災保険新規受給者数は平成 30 年度は 240 人と、平成 29 年度に比べて 171 人増加した。死傷者数、受給者数いずれも 3 倍を超えて増加した。